

## 令和5年度福井県立道守高等学校学校関係者評価書（通信制）

<p>(問)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価書の成果と課題が適切かどうか。</li> <li>・成果と課題を踏まえた改善策・向上策が適切かどうか。</li> <li>・その他</li> </ul>			
<p>(ご意見をお聴きした方々)</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 40%; border: none;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福井県立道守高等学校教育振興会</li> <li>・福井県立道守高等学校同窓会</li> <li>・福井県立道守高等学校福信会</li> <li>・福井県立道守高等学校育友会</li> </ul> </td> <td style="width: 20%; border: none; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>会長</li> <li>会長</li> <li>会長</li> <li>会長</li> </ul> </td> <td style="width: 40%; border: none; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>鈴木 宏治 氏</li> <li>平山 吉男 氏</li> <li>服部 悟 氏</li> <li>森岡 和幸 氏</li> </ul> </td> </tr> </table>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福井県立道守高等学校教育振興会</li> <li>・福井県立道守高等学校同窓会</li> <li>・福井県立道守高等学校福信会</li> <li>・福井県立道守高等学校育友会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>会長</li> <li>会長</li> <li>会長</li> <li>会長</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>鈴木 宏治 氏</li> <li>平山 吉男 氏</li> <li>服部 悟 氏</li> <li>森岡 和幸 氏</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・福井県立道守高等学校教育振興会</li> <li>・福井県立道守高等学校同窓会</li> <li>・福井県立道守高等学校福信会</li> <li>・福井県立道守高等学校育友会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>会長</li> <li>会長</li> <li>会長</li> <li>会長</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>鈴木 宏治 氏</li> <li>平山 吉男 氏</li> <li>服部 悟 氏</li> <li>森岡 和幸 氏</li> </ul>	
<p>(ご意見欄)</p> <p>○教育課程学習支援</p> <p>・年々の生徒増、そして多様化のため、先生方の負担も増えていると思う。ただ、通信制の生徒の経歴を踏まえれば、個人個人への対応の必要性も十分感じられる。生徒や保護者への連絡の効率性が高まれば、教員の仕事量の削減にもつながると考えられる。紙による配付とデジタル配信を組み合わせたりするなど工夫してほしい。</p> <p>・「どちらかといえば」の回答が多いので、もう少しはっきりした数値が出るよう工夫してみたいか。</p>			
<p>○生活支援</p> <p>・生徒が安心して学校生活を送ることができていることは評価できる。</p> <p>・部活動で全国大会で活躍した生徒がいることは喜ばしい。また、新人戦で女子卓球部が優勝するなど部活動が活性化している。結果だけでなく、部活動ではクラスと違うコミュニティーができる。人間関係が広がることは、道守高校生にとって非常に大切なことだと思うので、今後も活性化できるよう生徒への働きかけをお願いしたい。</p>			
<p>○進路支援</p> <p>・多様な生徒が学ぶ通信制での進路指導は大変難しいと思う。自分の目標とする職業と自分の適性が十分理解できていないところにも問題があるのかもしれない。</p> <p>・「ふくい若者サポートステーション」、「中小企業家同友会」と連携し、特色のある生徒の多い道守高校生への社会参加を促進する機会を設けたことは評価できる。今後も継続し、進路支援を充実してもらいたい。</p> <p>・卒業式に出席する保護者の数が年々増加している。子どもに関心を持つ親が増えているのだろう。そうであれば、保護者を巻き込みながら進路支援の行事を実施すると効果が上がるのではないだろうか。</p>			
<p>○生涯学習</p> <p>・「通信道守」で学校や生徒の様子を保護者に理解してもらえている。「通信道守」が生徒と保護者の会話につながっていくことを願う。連絡を密にするためにも、郵送だけに限らず、デジタルでの配信等の工夫をお願いしたい。</p>			
<p>○健康安全</p> <p>・薬物乱用や喫煙が体へ及ぼす影響への理解が生徒、保護者とも高く、意識の高さがうかがえる。</p> <p>・健康診断を受診した生徒の割合が低くなっているため、学校全体として健康への意識を高めていくことが望まれるが、働きながら登校している生徒にとって時間的な調整があり受診しないのだと思う。</p>			
<p>○生徒理解</p> <p>・特定の教員が担当するのではなく、SCをはじめ教員全体で情報を共有し、生徒指導にあたっていることは評価できる。今後も継続していくことを期待する。</p> <p>・先生が親身になって生徒に関わっていることが生徒の回答からも十分うかがえる。心に悩みを抱えている生徒が、心の拠り所として学校、先生を選んでいくことが分かる。今後とも生徒に寄り添った学校方針を続けてほしい。</p>			
<p>○全体（総括）</p> <p>・目標達成への細やかで生徒に寄り添った取り組みにより、良い成果に繋がっていると思われるので、このままの取り組み姿勢を続けてほしい。</p> <p>・概ね、生徒、保護者、教職員の3者の評価割合が近いので、目標への取り組みの意思疎通が取れ、理解されていて良いと思う。</p> <p>・全体的に生徒・保護者の評価が上がってきているのは喜ばしい。</p>			
<p>○学校関係者評価を踏まえた今後について</p> <p>・学校の取組みに対して、十分な評価をいただいた。学校関係者評価委員の方からのご意見やご指摘を真摯に受けとめ、次年度に向けた目標設定（スクールプラン）に生かし、生徒たちがより良い学校生活が送れるよう取り組む。</p> <p>・受講生徒数が増える中で、よりよい教育を生徒に提供できるよう、連絡等のデジタル化も含め、通信制のシステムを検討する。</p>			